

～ 神戸の大学生目線での神戸の魅力発信及び就航地(松本地域)の魅力発信 ～

活動の様子



FDAの神戸担当者、SNS担当者と意見交換



松本地域での活動プランを検討



松本空港で配布した手作りパンフレット

企画・活動概要

岡田恵実ゼミナールでは、2022年度、株式会社フジドリームエアラインズ(FDA)の知名度向上や神戸発着を中心とした利用者増に資する提案を行いました。2023年度は、その提案をもとに、「神戸の大学生目線での神戸の魅力発信及び就航地(松本地域)の魅力発信」を実施しました。具体的には、①神戸の魅力をもとめたパンフレットやポスターの制作、②信州松本空港にてポスター掲示、お客様にパンフレットの配布、④松本地域で地域の魅力を発掘と動画制作、⑤りゅうか祭で展示発表、⑥umieでの神戸空港就航18周年イベントで活動発表、を行いました。



信州松本空港での神戸の魅力発信活動①

経緯・背景・目的

FDAは、2009年に運航を開始した地域航空会社であり、現在は、静岡空港・名古屋空港・神戸空港の3空港を主なハブ拠点とし、日本全国にネットワークを展開しています。神戸空港には2019年に就航しましたが、その直後に起きた新型コロナウイルス感染症拡大による影響の長期化もあり、地域での知名度を高める必要を感じていました。そこで、岡田ゼミと連携し、学生ならではの目線での神戸や就航地の魅力発信を通じたFDAの知名度向上に資する取組を実施することとなりました。



信州松本空港での神戸の魅力発信活動②

取り組む課題

神戸及び就航地・松本地域の魅力発信を、「神戸の大学生目線で行うこと」です。FDAとの連携であることから、「FDAを使って神戸に行こう」となる発信を行うことも重要なテーマでした。



松本の魅力発信ポスター(MAP)

本学(学生)の役割

前述したとおり、神戸及び就航地・松本地域の魅力発信を、「神戸の大学生目線で行うこと」です。具体的には、神戸の大学生らしさとは何かを考えながら、紹介するコンテンツ選び、ポスターやパンフレットでの表現、現場でのPRの際にどう伝えていくのかを学生たち自ら検討・制作し、松本空港、りゅうか祭、神戸空港就航18周年イベントで実施・発表、お客様とのコミュニケーションを行いました。



りゅうか祭での展示発表

活動結果・成果・学生が成長した点・学生が身につけた能力

2022年度から一年半にも及ぶ長い活動となったが、その間、学生たちが自ら課題設定、スケジュール管理を行いながら、学生同士で対話を深めて判断することを繰り返し、現場での取組・発表をいい形で実施できたと感じています。機会を重ねる毎に、「自分たちのプロジェクトだ」という意識が高まっていきました。現地での活動が地元新聞に掲載されたことに加え、最後の神戸空港就航18周年イベントでは、100名もの一般のお客様に堂々と自分たちの取組を発表する姿に、自分たちがやってきたことへの自信と、相手にどう伝えるのか、を自ら考え、実践できるようになった成長を感じました。



umieで開催された神戸空港就航18周年イベントでのFDAとの連携活動報告

指導教員および関係者の紹介

＜指導教員＞



商学部
経営学科
講師
岡田 恵実(オカダ エミ)

＜専門・担当科目等＞
教養特講Ⅰ(起業家を知る)、教養特講Ⅱ(起業・事業承継)、中小企業論、ビジネスプラン編 等

岡田恵実ゼミナール(通称・たえみゼミ)は、起業やプロジェクトを切り口に学生ひとりひとりが自分の人生を自分でつくり、未来に向けて行動することを目指しています。自分自身の思いに基づいたマイプロジェクトや社会共創活動の実践を積極的に行っています。

＜関係者・企業等＞

株式会社フジドリームエアラインズ(FDA)
神戸営業支店 支店長
瀬尾 秀彰(セオ ヒデアキ)